



玉蘭山人作

天保十三年

勝軍源氏之高名

全四冊

上之卷

五雲亭貞秀画

壬寅春發行

錦森堂 本地問屋

源家元祖

人皇五十六代 清和天皇之像



始の惟仁親王とす
文德天皇第四の

王子嘉祥三年

降誕す其

年太子に立せ

ぬ以九カを御即位

貞親と改元を同十八年

丙申十月位を才一の皇子

貞明親王の同十二月

太上天皇の号を以て

後水尾帝とす大徳の









相馬まがら小太郎せうたろう将門しょうもん
 勁勇きんゆう邪智じゃち小せう
 暴慢ぼうまん
 自平みづかみ親王しんおう
 と号ごうを



下野國しもとのくに
 那須なすの
 犬守いぬもり
 俵藤太はたけとう秀卿ひでなく



◆女子が女のふり
 してのこでいふがらん
 ちもすまじうかたせん
 とあれすすをまじう
 とあつたけい
 女よ女の
 身をとりてままお
 けをたすらんがふん
 とおびせりておるも
 ひのふるふりてを
 へやうえいひてり
 こあやうゆめみ
 ちのまうちりあ
 わけるのまらこ
 のまらこまらこ
 せすしよまらこ
 つま二人りの女
 ちあのおそ
 ちえちえする目
 あつた
 あつた

ついでと

あつた

◆

のまらこ
 ちあのおそ
 ちえちえする目
 あつた
 あつた



ついでと
 あつた
 あつた

二の巻

あつた
 あつた
 あつた



うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを

この人、
うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを



うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを

この人、
うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを
うきものも
ひなのを

貞秀画 玉蘭山人作



たれを...
 ...
 ...

①あこ
 ...
 ...

あこ
 ...
 ...

②
 ...
 ...

Handwritten signature or calligraphy in the left margin.

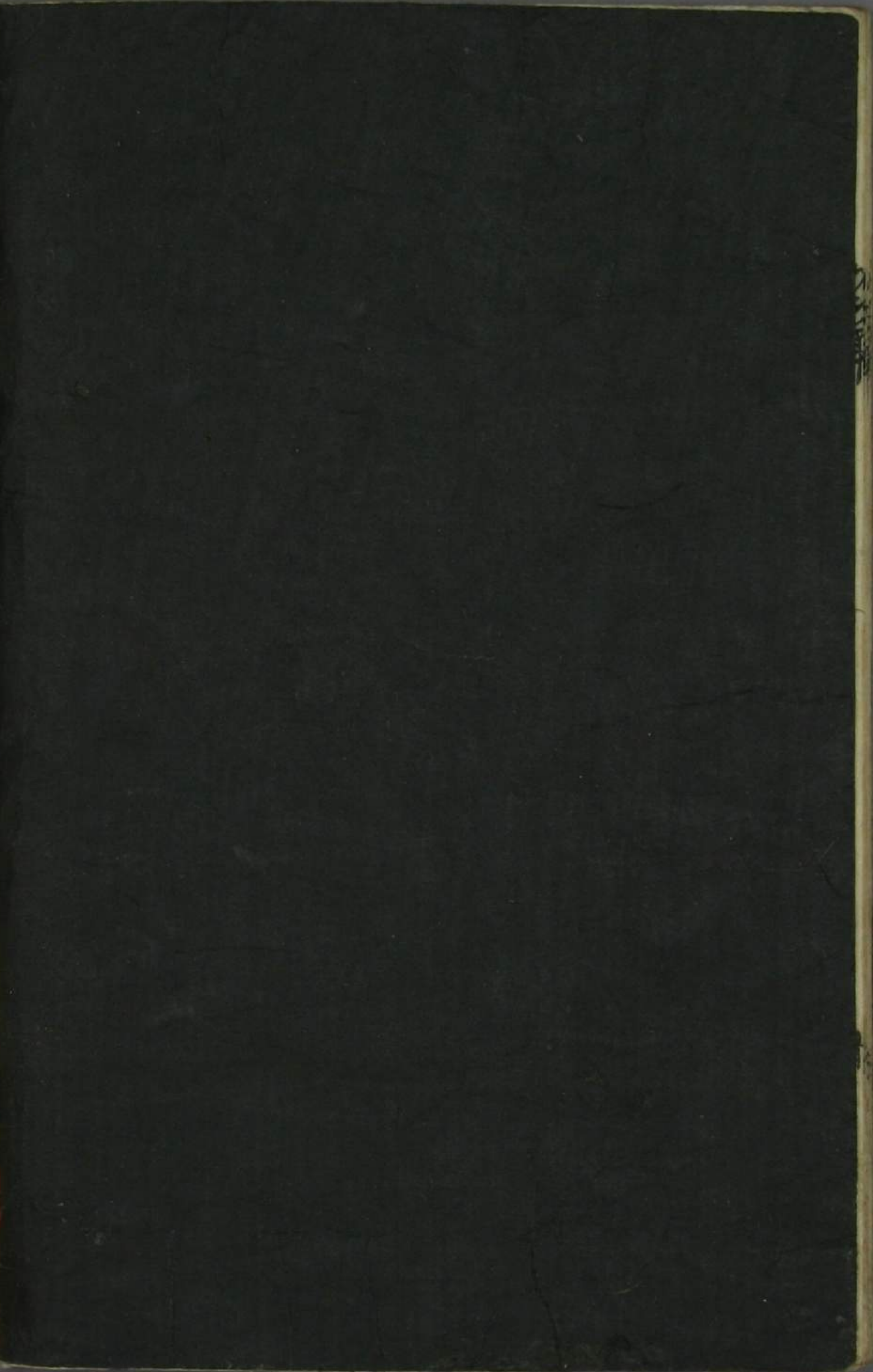


源氏乃高名

天保十三寅年新刊

下

馬喰
甲 本林治版





貞秀画

玉蘭作

新編
源氏物語
新版

寅春

江戸馬喰町三丁目

森屋治兵衛上梓





